

中学校英語 解答例

1	(1)	イ	(2)	ア	(3)	イ	(4)	エ	(5)	ウ	(6)	エ	2点×6＝ 12				
2	(1)	resembles / matches			(2)	stop			(3)	as			2点×6＝ 12				
	(4)	to			(5)	keeps / upholds			(6)	did							
3	(1)	Several questions remain to be answered regarding the investigation.											3点×5＝ 15				
	(2)	The news of his promotion came out of the blue.															
	(3)	Rumor has it that he passed the employment exam last month.															
	(4)	The bottom line is that we need to cut expenses.															
	(5)	After moving, he had difficulty adjusting to the new environment.															
4	(1)	The more common a word is, the more ways there are of using it.											4点×3＝ 12				
	(2)	We often realize how wonderful (traditional) culture and customs of our country are only when we travel abroad.															
	(3)	We must try hard to protect the environment so that living things on the earth can survive.															
5	教師が生徒にどのような活動を提示するかは、生徒の内発的動機に大きく影響する。生徒の動機を持続させるためには、教材や活動を生徒の生活や興味に関連づけたものにすることが重要である。さらに生徒が自身の目標の姿を想起できるような活動にすることも心掛けたい。また、活動を多様化し、授業が予測可能で面白みを失わないようにすることも必要である。良い教師は、生徒に安心感を与える日常的な活動と、より親しみやすく多様で意外性のある活動とのバランスを取っている。												8				
6	(1)	一つの単語の使われ方について、古典などの膨大な例を集めなければならないため。											3点×6＝ 18				
	(2)	②	イ			④	エ										
	(3)	また、言葉が生き物であるかぎり、辞書は永遠の未完成品のままである。															
	(4)	different															
	(5)	ア				オ											
7	(1)	お互いの文章を読み合ったり、スピーチを聞き合ったりして、英語の正確さや内容の適切さなどについて、学習者同士がフィードバック（評価）を与え合う活動のこと。											3点×2＝ 6				
	(2)	学習者が実際に英語で話す・書くときに自発的に使える語彙のこと。実際のコミュニケーションで使える語彙力として、受信語彙とは区別される。															
8	(1)	1	中		2	小		3	中		4	中		5	小		2点×5＝ 10
	(2)	授業を英語で行うことの目的は、日常生活で英語に触れる機会が限られていることを踏まえ、英語に触れる機会を最大限に確保し、授業全体を実際のコミュニケーションの場とすることである。留意点は、既習の言語材料を用いたり、発話の速度や明瞭さを調節したり、繰り返したり、言い直したりして、生徒の理解度に応じて工夫することである。															